

# りいぶる

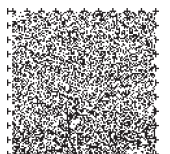


表紙デザイン作者：中畑康代さん（イラストレーター、和歌山県和歌山市在住）

おかげさまで  
りいぶる  
20周年！

## 今号の注目記事

りいぶる★アイ 男女共同参画週間公開セミナー 大竹文雄さん  
エキスパンダー養成講座（基礎編）in 橋本  
特集 和歌山の女性活躍“先進企業”！





社会での女性の活躍がますます期待されるなか、女性も男性も充分力を発揮するためにはどうしたらいいか？ また活躍しやすい働き方とは？ わかりやすいお話で人気の大竹文雄先生に、『行動経済学』からその極意をお話いただきました。

## 男女共同参画週間 特別公開セミナー



# 「女性が活躍できる社会 — 行動経済学で考える」

講師 大竹 文雄 さん

(大阪大学大学院経済学研究科教授)

6月28日(木) 和歌山ビッグ愛 大ホール

冒頭、講師から『クイズ』が出され、参加者は男女の性差による「無意識のバイアス」や「思い込み」など自分のジェンダー意識を振り返るところから講演会は始まりました。続いて、講師は、あるオーケストラの採用試験において、演奏家と審査員の間をカーテンで隔てる「ブラインド・オーディション」を導入し、演奏の質だけで審査することにより、5%だった女性の割合が35%以上になった事例をあげ、男女の性差について「無意識のバイアス」が存在することを指摘しました。

次に、人は、例えば「約束を守らない人がこんなにいる」という情報の示し方ではなく、「約束を守る人はこの割合にいる(多数派)」という情報提示により、「自分も約束を守る人の仲間に入ろう」と考え、行動する傾向にあるとし、「他人の行動の情報は他の人の行動に影響する」という行動経済学を利用すれば、規制や金銭的な動機がなくても、人々の行動を変えられると紹介されました。

また、女性の管理職が少ない理由として、データを示しながら、従来から女性の昇進が少なかったこと、男性に比べ女性が昇進を希望する割合が低いこと、さらにその原因として、家事の負担が女性に多くかかっているため、仕事と家庭の両立が難しいこと、ロールモデルがないことなどをあげ、それらの改善が必要だと語られました。賃金格差をめぐる経済学にも言及され、昇進格差や男女間賃金格差が大きいのは、特に営業職など長時間働いた方が生産性が高まる職種で、さらに、女性は離職しやすいなどの「統計的差別」は、昇進格差の一因である勤続年数と大きく関わることに言及されました。「統計的差別」とは、実際そうでなくても企業側の思い込みだけで事実になることで、例えば企業が「女性はすぐに辞める」という根拠のない先入観を持っていた場合、

女性に重要な仕事を任せないばかりか、平等な研修の機会も与えない事態が起こってくる。その企業方針を知った女性社員は、自分たちが企業に期待されていないと考え意欲をなくし、その結果、離職率が上がるのだと説明されました。

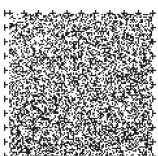
さらに、平均的な男女の傾向の差にもふれ、男性は自信過剰で競争を好む傾向があり、その場に女性がいると、より自信過剰傾向は強くなるのに対し、女性は男性と一緒にだと自信過剰で競争を好まないが、同性同士だと競争する傾向があることがわかっているため、周りに男性がいるとリーダーシップが発揮しにくい女性の場合は女性中心のグループで競い合うことが有効だと解説されました。

最後に、女性管理職を増やすには、保育や労働環境など女性職員が不利にならない体制の整備や柔軟な働き方の普及などが必要だとまとめられました。

女性が社会で活躍するために、行動経済学から具体的なヒントをいただき、充実した講演会となりました。

### ☆女性活躍のためのワンポイント☆

- ◎企業側に「統計的差別」があることを前提に行動することが必要。
- ◎働き方が硬直的な仕事において男女差別が生じがちであることを知っておく。
- ◎女性は競争にチャレンジし、自分に自信を持つことが大切。



## ★講座レポート★



### はじめての男女共同参画 エキスパンダー養成講座（基礎編）

in 橋本



講師：市場 恵子さん

〔社会心理学講師〕  
カウンセラー

平成26年から男女共同参画の知識を身につけ、誰もが生きやすい社会を築くために様々な分野で活躍する人（エキスパンダー＝拡大させる、発展させる人）を養成する講座を県内で開催してきました。今年は、特に私たちの周りにある「ジェンダー」に敏感な視点を養うことに焦点をあて、橋本市で基礎編を行いました。

6月23日・7月21日・8月4日 3回連続講座（伊都振興局）

市場先生は、毎回ギターを肩に元気いっぱいの笑顔とともに会場に入って来られ、講座は落ち着いた癒しの声で「切手のないおくりもの」を歌うことから始まりました。今年は男女共同参画の意識の部分をじっくり身につけていただこうと、**ジェンダー（※1）**の視点を養える講義とワークショップで構成しました。

### 1回目

#### 【男女共同参画ってなあに？／性的少数者の人権と社会】

「ジェンダー・チェック」を行い、無意識に潜む「男らしさ／女らしさ」に気づくワークショップを行いました。人は社会的な抑圧や差別を感じながら成長していくため、個性を伸ばして生きていこうとするには、**エンパワメント（※2）**が必要であり、そのためには、自分自身を大切にできる自尊感情や自己肯定感が大切だと話されました。また、国際的に男女格差を測る**ジェンダー・ギャップ指数（※3）**において、2017年の日本は144カ国中114位でした。これは「経済・政治・教育・保健」の4分野から算出するもので、日本は政治と経済の分野において女性の進出が非常に少ないことが順位を下げている要因となっています。

また、「性的少数者の人権と社会」について考える時間では、性的指向（sexual orientation）と性自認（gender identity）についても、性的指向は恋愛対象となる性別であり性自認は自分の心と身体の性のことだと、詳しく説明されました。昨年この頭文字をとって「SOGI（ソジ）ハラ」という言葉が提唱されました。これは性の多様性について嫌がらせを受けること、また社会的不利益を被るなどといったこと全般を指す言葉だそうです。これからは『彼氏・彼女はいるの？』ではなく『恋人・パートナーはいるの？』という言い方をしたいとの気づきがありました。

### 2回目

#### 【男女共同参画ってなあに？／ 女性や子どもの人権】

ジェンダー・ギャップ指数から男女格差が大きかった政治・経済の分野について、他国の例を紹介しながら、社会全体にとっては女性が活躍するほど有益であると話されました。また、女性の活躍が叫ばれ夫婦共働きが多くなりつつも、女性は家事・育児を多く担っており、女性の仕事と家庭の両立や家事分担の難しさについて話し合いました。ワークショップでは男女共同参画にちなんだカルタで、参加者同士の気づきと交流を深めました。また、DVについて、ノルウェーの実話を基にしたアニメ映画『パパ、ママをぶたないで』のDVDを鑑賞し、DVのサイクルや夫婦間のDVが子どもへの心理的虐待につながることを学びました。さらにデートDVについても、自分の気持ちを言葉で伝えることの重要性、嫌なことを嫌と言えない関係は対等ではないことを学びました。

### 3回目

#### 【ワーク・ライフ・バランス】

ワーク・ライフ・バランスの視点から家事、子育て、介護について考えました。日本の労働時間の長さや有給休暇がとりにくいことを踏まえ、女性が結婚・出産を機に仕事を辞めてしまう現状を話され、男性の育児休業がなぜ取りづらいのかグループで話し合いました。講師は、身近に子育てで悩んでいる人がいたら、できていることを褒め、話を聞いてあげることが大切であると話されました。また、介護の問題において、今の日本では男性の3人に1人が介護をしており、女性より男性の方が介護における悩みを抱え込んでしまう特徴がある現状を話されました。その軽減のために、相手の話を聞くことを含めたコミュニケーション能力を培うことも勧められました。2002年に上映された認知症の義母と家族のあり方を描いた『折り梅』のDVDを鑑賞し、登場人物の立場をそれぞれ自分に置き換えて考える時間となりました。



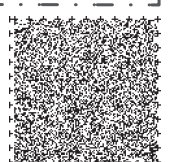
（講座の様子）

（※1）ジェンダー：「男らしく／女らしく」という社会的・文化的に作られた性別のことで、「男は仕事／女は家庭」などの伝統的性別役割観もそのひとつです。

（※2）エンパワメント：外部からの抑圧や差別を押し返していく自分の内面の力

（※3）ジェンダー・ギャップ指数

「世界経済フォーラム」の報告で、経済・政治・教育・保健の4分野14項目で男女平等の度合いを指数化し、順位を発表するもの。



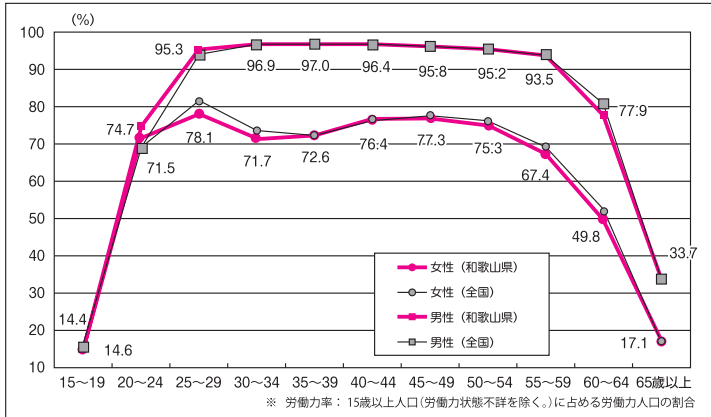
# 特集 和歌山の女性活躍 “先進企業”！

今、私たちの社会では、働き方を見直そうとする動きが出ています。なぜ、今、働き方を変える必要があるのでしょうか？ 社会の現状と和歌山の企業で活躍する女性の働き方を見てみましょう。

私たちの国が急速に、少子・高齢化が進んでるのはみんな知っているとおり。するとどんなことが起こると思う？ 働く人が少なくなってきた、経済がまわらなくなってしまうんだ。そこで！ 働く女性の力が必要なんだ。

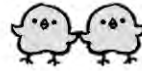


図1 年齢別労働力率



平成 29 年度版 和歌山県男女共同参画年次報告書より

それなのに、男性は20代後半から50代後半までずっと働き続ける割合が多いけど、女性は結婚・出産を機に仕事を辞めてしまう人が多いんだ(図1)。



どうして結婚や出産をすると女性は仕事を辞めてしまうの？

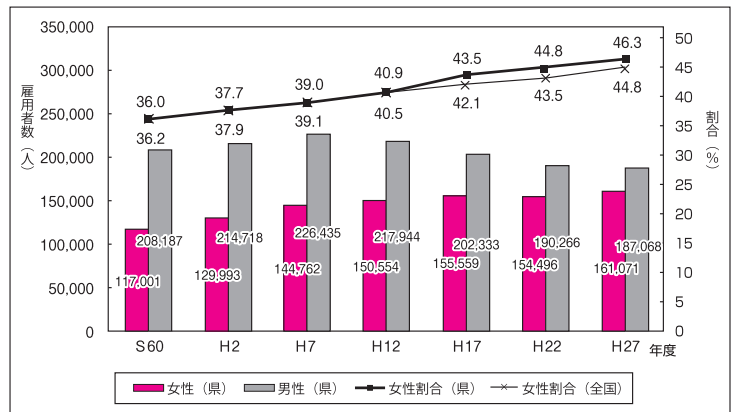
結婚・出産をすると家事や育児、地域活動で女性の負担が大きくなり、仕事と両立していくのが難しいと考えられるからなんだ。せつかく育児休暇から復帰しても仕事を辞めてしまう人もいるよ。



じゃあ、家庭生活や子育ても大事にしながら女性が働くには、どうすればいいの？

家庭では、女性だけが家事や子育て、介護を担うのではなく、男性もともに担うこと。また、会社では働き方の見直しを行うなど、意識やシステムを変えていくこと。社会では女性が働き続けていける環境と、男性が家庭参画できる環境を作っていくことが大事なんだ。そのために労働時間や休暇の取り方などが見直されるようになってきたんだ。

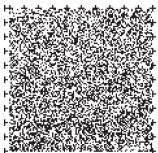
図2 雇用者数に占める女性の割合



平成 29 年度版 和歌山県男女共同参画年次報告書より

和歌山の働く女性は少しずつ増えてきているけれど(図2)、まだまだ十分ではないんだ。女性が働き続けていける社会は、男性にとっても働きやすい社会といえるんじゃないかな。

**女性も男性も働きやすい“環境”について、みんなで考えてみよう！**





和歌山にも、先進的な働き方をしている会社があるよ!

今回、女性活躍推進法に基づき、厚生労働省から「※えるぼし認定」の最高位の3段階目を取得した3社（医療法人藤民病院、株式会社インテリックス、太洋工業株式会社・50音順）の方に、自社の働きやすさについてお話を伺いました。

※えるぼし認定

女性の活躍推進に関する取組の実施状況等が優良な企業は、都道府県労働局への申請により、厚生労働大臣の認定を受けることができます。①採用 ②継続就業 ③労働時間等の働き方 ④管理職比率 ⑤多様なキャリアコースの5つの評価項目があり、基準を満たす項目数に応じて3段階の認定が受けられます。

〈えるぼし認定マーク〉



医療法人 藤民病院

内科、消化器内科  
精神科

開設：昭和47年 ★えるぼし認定：平成29年12月★



働き方をみんなで考えスリム化を図る努力をする事で、基本的に残業はありません。毎月の勤務も有給希望日を確認したうえでシフトを組むなど、仕事と家庭を両立させるため無理のない働き方を実現しています。

また、何でも言い合える風通しの良い職場環境を保つため、月に2回10～20分の小さな委員会を開いています。少人数だとみんな気軽に発言でき、その意見を生かして仕事を改善していけます。試行錯誤を通してより良い仕事の仕方を見いだしていると思います。

当院は元々女性職員が多く（76人）、男性職員は29人。そのうち4人が半年以上の育児休業を取得しています。もちろん女性も取得していますよ。また、年齢構成は20～50代までの各世代ほぼ同人数の職員構成となっています。これは経営面においても必要な事ですが、何より職員の考え方が1つに偏ってしまわないために10年かけて実現させたものです。今後は、職員が個々に自分の仕事だけでなく、相手の仕事も把握し、相互理解していける環境作りを目指していきたいと考えています。

（取材：津村事務長、中野管理課長）

★女性職員の声★ 男女関係なく、子育てや介護で仕事との両立が困難な時期があると思いますが、乗り越えていくことが大切だと思います。

株式会社インテリックス

オーダーカーテンの製造、直営店販売、卸売、取付施工

設立：平成2年 ★えるぼし認定：平成29年12月★



正社員とパートを含む従業員310人のうち84%が女性であるため、常に女性が働きやすい職場であることを意識しています。管理職の女性割合は38%（12人）で、男女の別なく仕事の内容で評価しているため、女性従業員のモチベーションも上がりやすいです。またパートタイムから正社員に登用する制度を設けており、年齢制限がないため、誰にでもチャンスがあります。

全社的に残業時間を削減することにも取組み、残業する際は事前に申請を必要としています。上司はその申請をチェックし、仕事の偏りや業務の進行状況を確認します。

育児・産休に限らず、長期で休む必要が生じたときのために、日頃から取引先の情報を2～3人で共有する「ワークシェアリング」を行っていて、担当者が子どもの病気で休んだ場合も、他の人が対応できるようになっています。部署内ではプロジェクトに応じて、お互いの仕事が円滑に進められるように、自由に席を替えられるようにしています。また業務改善の為、常に忌憚のない意見を出し合い提案できるようにしています。

（取材：堂坂総務課長、九鬼さん、荒井さん）

★女性職員の声★ 従業員同士の子どもの年齢幅があり、運動会や入学式の調整も快く対応してくれるため、安心して働けます。

太洋工業株式会社

電子基板事業、プローバー事業、基板検査機事業、検査システム事業など

設立：昭和35年 ★えるぼし認定：平成30年2月★



弊社では、仕事と育児の両立支援・時間外労働の削減など、男女ともに働きやすい職場づくりに取り組んでいます。嘱託・パートを含む従業員は231人。そのうち女性は31.6%（73人）です。従業員の働きやすさ・働きがい

について取り組んでいるのが、2010年に女性従業員で作られた「win-winプロジェクトチーム」です。社内アンケートで意見を拾いあげ、環境整備と意識改革を行っています。視点が偏らないようにメンバーは独身者や子育て中の人など各部署から

選んでいます。女性同士で積極的に意見交換できることも利点です。なかでも、育児短時間勤務制度では、当初、対象の子どもは3才まででしたが、小学3年生まで範囲を広げ、勤務パターンも増やしました。

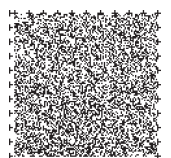
2年に1回の「子ども参観日」は、従業員がお互いの家族と交流できる機会であり、「子育てをみんなで応援しよう!」という社風につながっています。ノー残業デーを実施するようになってから、従業員も余暇を楽しみメリハリのある働き方を意識するようになりました。

（取材：有本総務課長代理、古阪さん）

★女性社員の声★ 育児休業から仕事復帰し短時間勤務になったとき、上司と相談しながら仕事を増やしていったので、自分のペースで働け、スムーズに復帰できました。

働きやすい職場には、従業員自らが気づき、考え、それらを気軽に提案していきることができる環境が常に整えられているようです。また従来の形に捉われず、日々の改善を意識することで、自然と自主的に仕事に取組む姿があり印象的でした。

女性は産休・育休を取るから雇いづらいつと考えるのではなく、産休・育休はもちろん、家族の病気、学校行事などを日常のなかで当然起きることと捉えています。仕事私たちの生活のなかにある事を考えると、ごく当たり前のことです。柔軟な考え、融通の利く働き方を実現している環境は、男女ともに人間らしく働ける環境といえるのではないのでしょうか？



# “りいぶる” 20周年記念事業

今年度“りいぶる”はおかげさまで20周年を迎えます。20周年を記念し、みなさまへの感謝とさらなるステップアップのきっかけとして、**2019年2月26日(火)～3月3日(日)**を記念Weekとし、さまざまな催しを行います。ぜひ、ご参加ください！

## “りいぶる” 20周年記念講演会開催決定！

### 3月3日(日)

13:30～ オープニングセレモニー  
14:00～ 記念講演会

講師：<sup>ざんま</sup>残間 <sup>りえこ</sup>里江子さん  
(プロデューサー)

会場：和歌山ビッグ愛 1階大ホール



残間里江子さんが  
やってくる♪



イベントも開催！



男女共同参画  
ワールド・カフェ  
男子会×女子会  
学生だけの本音ミーティング  
in 和歌山

日時：11月17日(土)  
13:30～

場所：りいぶる 会議室A

対象：和歌山県内に在住・在学の大学生

### りいぶるシアター

2月27日(水)～3月1日(金)

午前の部 9:30～ DVD 9本上映！  
午後の部 13:30～ タイトルは  
夜間の部 18:30～ お・た・の・し・み！

語り合い広場 「自己肯定感を育む講座」

3月1日(金) 13:30～15:30

講師：小田裕子さん(臨床心理士)  
一時保育付き(1歳～小学2年生まで・先着順)

### 特設コーナー

記念Week 期間中

情報誌バックナンバー・推薦図書展示  
Wish Tree でりいぶるへのメッセージを募ります！

### ヒューマンライブラリー 2月27日(水) Night

語り手を「本」になぞらえ、  
図書館で本を読むように、直接  
対話することでお互いに理解を  
深めるイベント。

1回目 19:00～19:30  
2回目 19:45～20:15

※1人2冊まで申し込み可。  
1冊の「本」につき5人まで。  
(先着順)



お茶とお菓子  
付き

## りいぶるマルシェ開催！

3月2日(土) 10:00～15:00

☆ 豆絵本づくり

☆ 手作りワークショップ

☆ 巨大ぬり絵

☆ 子どもへの絵本の  
読み聞かせ

☆ 子どもと女性の  
足の健康と靴選び  
mini 講座&個別相談

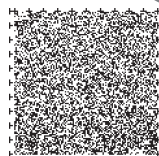
☆ おいしいお弁当、  
お茶、焼き菓子など

☆ バルーンアート  
で動物園！

☆ スタンプラリーで  
きいちゃんグッズを  
ゲットしよう！  
きいちゃんと写真を撮ろう！

☆ 吹き矢体験

☆ 手作り小物販売



※内容等は変更する場合があります。詳細は県民の友やチラシでお知らせします。

# 青少年・男女共同参画課インフォメーション

「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が公布・施行されました。  
 ～男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指す法律が成立～

政治分野における女性の参画拡大は、政治に多様な民意を反映させる観点から極めて重要

## ■政治分野における男女共同参画に関する現状

- 国会議員に占める女性の割合  
参議院議員 20.7% \*国際的な水準に近づいている。  
衆議院議員 10.1% \*世界 193 か国中 160 位  
(2018年5月現在) と低い状況
- 地方議会議員に占める女性の割合  
都道府県議会 10.1% 市区議会 14.9% 町村議会 9.9%  
\*低い状況であり、町村議会の3割以上では女性議員が一人もいない状況

## ■法律成立の経緯

同法律案が今年4月11日に衆議院内閣委員会において、委員長提案にて提出され、5月16日に成立し、同月23日に公布・施行された。

## ■法律の概要

- 目的(第1条)  
政治分野における男女共同参画を効果的かつ積極的に推進し、もって男女が共同して参画する民主政治の発展に寄与する。
- 基本原則(第2条)  
(1)衆議院、参議院及び地方公共団体の議会の議員の選挙において、政党等の政治活動の自由を確保しつつ、

男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指して行われるものとする

- (2)男女が、その性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できるようにする
- (3)家庭生活との円滑かつ継続的な両立が可能となるようにする



基本原則に則り

## ○責務等(第3条及び第4条)

### 国及び地方公共団体の責務

政党等の政治活動の自由及び選挙の公正を確保しつつ、必要な施策を策定し、及び実施するよう努めるものとする。

### 政党及びその他の政治団体の努力

当該政党等に所属する男女のそれぞれの公職の候補者の数について目標を定める等、自主的に取り組むよう努めるものとする。

## ○基本的施策(第5条～第8条)

実態の調査及び情報の収集等(第5条)、啓発活動(第6条)、環境の整備(第7条)、人材の育成等(第8条)

## ○法制上の措置等(第9条)

実態の調査及び情報の収集等の結果を踏まえ、必要があると認めるときは、必要な法制上又は財政上の措置等を講ずるものとする。

## “りいぶる” 図書室

## ☆スタッフおススメ図書☆



### エンパワーメント

働くミレニアル女子が身につけたい力



著者 大崎 麻子  
出版社 経済界

大学院在学中に長男を、国連在職中に長女を出産し、仕事と子育ての間で模索しながらも、同僚や先輩たちに教わった著者のキャリアのつみ方を伝授。ここで言われる「エンパワーメント」とは、女性が自分の意思を持ち、自分で決断し、自分らしく生きていくための力。女性が働き自立していくことの重要性とそのためエンパワーメントの身につけ方を解説し、エールを送ってくれる。子育て中の方や男性にも読んでほしい一冊。

### ちっちゃいさん



作 イソール  
訳 宇野 和美  
出版社 講談社

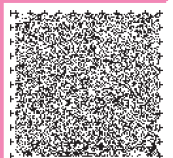
“自由でユーモアあふれる絵本作家”として世界各国で注目される著者が絵も文も手がけた「あかちゃんの本質がわかる絵本」。あかちゃんの誕生から始まる日々の様々な現象を独特の感性と温かな目線にとらえた育児本ともいえ、新米パパやママの肩の力をフツとぬいてくれる。また、みんな昔はこどもだったことを思い出させてくれ、大人が読んでもほっこりする。「ちっちゃいさん」という響きが限りなくやさしく、かわいらしい。

### 弟の夫 ①～④



著者 田亀源五郎  
出版社 双葉社

同性愛を取り上げたコミック。娘の夏菜と2人で暮らす弥一の元に、亡くなった弟の結婚相手、マイクがやって来た。そこから新たな3人の生活が始まる。マイクに甘える夏菜、とまどいながらも亡き弟・涼二とマイクへの想いが次第に変化してゆく弥一……。あたたかく、時に切ない新しい家族の物語。マイクのゲイカルチャー講座も必見！コミック界のアカデミー賞であるアイズナー賞の2018年最優秀アジア作品賞に選ばれた、今年注目の作品。



自分を大切にするために…。 “りいぶる” 相談室  
**相談受付専用ダイヤル 073(435)5246**

相談料は無料。専門の相談員がお話をおうかがいします。  
 秘密厳守です。ナンバーディスプレイは使用していません。

**総合相談**

家庭や職場のこと、生き方への不安など、様々な悩みや相談に女性相談員が応じます。

**電話相談**

☎(水)☎(金)☎(土)☎(日) 9:00～20:30  
 (受付は20:00まで)

〇〇〇〇〇〇(日) 9:00～17:00  
 (受付は16:30まで)

**面接相談【予約制・女性のみ】**

☎(水)☎(金)☎(土)☎(日) 9:00～17:30  
 (受付は16:30まで)

〇〇〇〇〇〇(日) 9:00～16:00  
 (受付は15:00まで)

**女性のためのカウンセリング**

女性が抱えるところの問題に女性カウンセラーが応じます。

**面接相談または電話相談**

〇〇〇(金)〇〇〇 13:00～15:40  
 ※第2・第4金曜日

予約制、各日3人まで。  
 相談時間は1人40分。

**女性のための法律相談**

夫婦、財産相続、金銭問題等、女性にとって身近な法律上の問題に女性弁護士が応じます。

**面接相談のみ**

月4回 13:00～14:50

※日程は“りいぶる”まで  
 ご確認ください。

予約制、各日3人まで。  
 相談時間は1人30分。

**男性のための電話相談**

職場のストレスをはじめ、夫婦・家族・人間関係などの様々な問題に男性相談員が応じます。

☎(水)〇〇〇〇〇 16:00～20:00  
 (受付は19:30まで)

※毎月第2水曜日  
 予約優先(匿名可)  
 相談時間は1人40分程度

性暴力について  
 相談したい…  
**性暴力救援センター和歌山**  
 マイン  
**わかやま mine**  
 (和歌山県立医科大学附属病院内)

◆相談受付専用ダイヤル  
 オーエンキューキュー  
**073-444-0099**

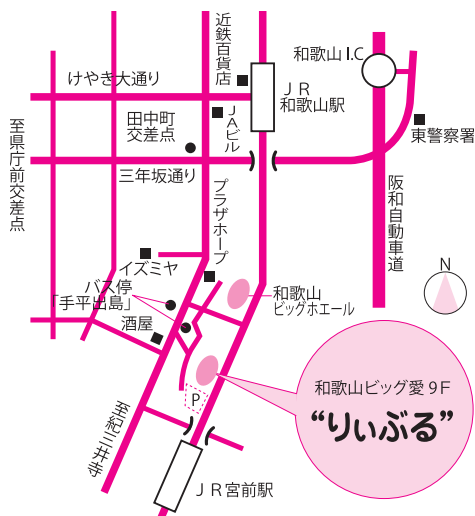
○相談 毎日/9:00～21:30  
 ○緊急医療 毎日/9:00～22:00

ここからからの回復のために女性支援員が細やかな支援を行います。  
 ひとりで悩まずに相談してください。



☆表紙デザインについて☆

作者の中畑康代さんは、CMやWebページのイラストの他、グラフィックデザインやセラミックアートも手がけ、交通安全デザインポスターコンクールで3度、内閣総理大臣賞を受賞されるなど活躍中のクリエイターです。デザイン工房・陶ギャラリー「つくりん房」を主宰しています。表紙は、好奇心旺盛な童が自分らしい人生を何色で描こうかワクワクしながら、和歌山の上空を飛んでいる様子が描かれています♪ “りいぶる”はフランス語で「自由な(libre)」という意味で、センターの愛称です。



◆発行 和歌山県男女共同参画センター

“りいぶる”

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2  
 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛9F

TEL (073) 435-5245  
 FAX (073) 435-5247  
 《メールアドレス》 libre@sirius.ocn.ne.jp  
 開館時間 火曜～土曜：午前9時～午後9時  
 日曜：午前9時～午後5時30分  
 休館日 毎週月曜・国民の休日(祝日)  
 年末年始(12月29日～1月3日)

りいぶる 検索

フェイスブックも更新中♪

一企画・編集 特定非営利活動法人 和歌山eかんにいー